

(広報資料)

最優秀作品は出版化！
皆様からの御応募
お待ちしております！

京都文学賞
Kyoto Literature Award

令和4年6月17日
京都市文化市民局
京都文学賞実行委員会
担当：文化芸術都市推進室文化芸術企画課
電話：075-222-3119

京都市出身の美術家
宮永愛子さんの作品で制作！

第4回作品・読者選考委員の募集及び新規協力出版社 並びに HAPS と連携した募集リーフレット等の発行について

京都市では、文学の更なる振興や「文化都市・京都」の発信等に寄与するため、京都文学賞実行委員会を設立し、令和元年度から「京都文学賞」を実施しています。

第4回京都文学賞については、令和4年度及び5年度の2箇年をかけて実施し、最優秀賞、優秀賞に加え、新たな賞を検討することで、一層賞の充実を図ってまいります。

この度、8月1日（月）から、第4回京都文学賞の作品及び読者選考委員の募集を開始し、新たな協力出版社として、京都等を拠点とする「ちいさいミシマ社」に、本文学賞に御協力いただくこととなりましたので、下記のとおりお知らせします。

また、一般社団法人HAPSの芸術家×仕事コーディネート事業と連携し、京都市出身・在住で、国内外で活躍する美術家の宮永愛子氏のアートワークを採用した募集リーフレット・ポスターを新たに発行しますので、併せてお知らせします。

記

1 作品募集について

(1) 募集期間

令和4年8月1日（月）～令和5年5月12日（金）

※ 郵送の場合は5月12日消印有効。ホームページの応募フォームの場合は上記日時の午後8時まで。

(2) 募集作品

京都を題材とする未発表の「小説」（ジャンル不問）

(3) 応募区分

「一般部門」、「中高生部門」、「海外部門」（プロ・アマを問わない。）

(4) 応募方法

京都文学賞ホームページに8月1日（月）から設置する応募フォーム又は郵送にて提出してください。

※ 詳細は、**別紙1-1**作品募集要項を参照のこと。

(5) 賞の内容

「一般部門」 最優秀賞1点 賞金100万円、出版化

優秀賞 1点 賞金50万円

「中高生部門」 最優秀賞1点 図書カード10万円分

優秀賞 1点 図書カード5万円分

「海外部門」 最優秀賞1点 賞金10万円

※ 上記の賞のほか、新たな賞も検討しています。詳細が決まり次第、発表いたします。

(6) 最終選考委員

いしいしんじ氏 (作家), ^{いのうえあれの}井上荒野氏 (作家), ^{めんじょうつよし}校條剛氏 (作家・評論家), 読者選考委員の代表ほか

2 読者選考委員の募集について

(1) 募集期間

令和4年8月1日(月)～令和5年1月31日(火)

※ 郵送の場合は1月31日消印有効。ホームページの応募フォームの場合は上記日時の午後8時まで。

(2) 募集人員

20名程度

(3) 役割

ア 二次選考【令和5年7月中旬～9月中旬頃／全読者選考委員】

一次選考※通過作品を、1名当たり10～15作読んでいただき、審査基準に沿って選考し、感想等を記述していただきます。

※ 一次選考は、書評家など専門家により実施します。

イ 最終選考【令和5年12月頃／主催者が選定する読者選考委員若干名】

9月中旬頃に送付する最終候補作品数作を事前に読み、最終選考会に御参加いただきます。

(4) 申込方法

京都文学賞ホームページに8月1日(月)から設置する応募フォーム又は郵送にて提出してください。

※ 詳細は、**別紙1-2**読者選考委員募集要項を参照のこと。

(5) 結果通知等

応募多数の場合、主催者において選考し、令和5年3月頃までに選考結果を通知します。読者選考委員には、同年5月以降に、作品の選考に関する説明会を開催する予定です。

3 申込先・問合せ先

【申込先(郵送)】

〒604-8567 (住所不要)

京都新聞COM内 京都文学賞実行委員会事務局

「作品募集」係 又は「読者選考委員」係

【申込先(京都文学賞ホームページ)】

<https://www.kyotobungakusyo.com>

【京都文学賞に関する問合せ先】

京都文学賞実行委員会事務局 (京都新聞COM事業推進局内)

電話：075-241-6172 (平日午前10時～午後5時)

FAX：075-222-2200 メール：keikaku@mb.kyoto-np.co.jp

4 今後のスケジュール

令和5年6月～同年12月 選考(一次, 二次, 最終の3段階)

令和6年1月以降 受賞作の発表, 表彰式

5 主催

京都文学賞実行委員会 ※ 実行委員等名簿 **別紙2**

6 新規協力出版社について

(1) 趣旨

本文学賞では、文学の更なる振興や「文化都市・京都」の更なる発信のほか、新人作家の発掘や育成をコンセプトの一つとし、受賞作の出版や書店における展開など、受賞後も作家を幅広く支援できる体制の構築を目指しており、多くの出版社に協力を頂いています。

(2) 新規協力出版社

ちいさいミシマ社

※ これまでから御協力いただいていた、朝日新聞出版、KADOKAWA、河出書房新社、幻冬舎、講談社、光文社、集英社、小学館、祥伝社、新潮社、淡交社、早川書房、PHP 研究所、双葉社、文藝春秋、ポプラ社、毎日新聞出版の17社と合わせ18社となった。

(3) 備考

第1回一般部門受賞作及び第2回一般・海外部門受賞作は、以下のとおり協力出版社から刊行され、第3回中高生部門最優秀賞受賞作「闇に浮かぶ浄土」(作者 高野知宙氏)は、祥伝社から刊行が予定されています。

- 第1回一般部門最優秀賞受賞作『羅城門に啼く』(「もう森へは行かない」改題)
作者 松下 隆一 氏、新潮社から令和2年11月刊行
- 第1回一般部門優秀賞受賞作『屋根の上のおばあちゃん』(「太秦—恋がたき」改題)
作者 藤田 芳康 氏、河出書房新社から令和2年11月刊行
- 第2回一般・海外部門最優秀賞受賞作『鴨川ランナー』
作者 グレゴリー・ケズナジャット 氏、講談社から令和3年10月刊行

7 リーフレット・ポスターのデザイン

一般社団法人HAPSの芸術家×仕事コーディネーター事業と連携し、美術家として国内外で活躍する宮永愛子氏(京都市出身・在住)のアートワークを用い、若手デザイナーの綱島卓也氏(京都市在住)がビジュアルデザインを担当したリーフレット・ポスターを制作しました。

様々な角度で写る気泡の中の人物が、多面的な見方を促す「小説」を示唆し、あるいは作品を読む「読者」を彷彿とさせ、グラデーションという不安定な色模様によって、賞の応募という第一歩を踏み出す応募者の期待と不安に満ちた気持ちを表現した作品になっています。

(リーフレット)



(表面)



(中面)

(ポスター)



アートワーク：宮永 愛子 氏 《life》2018

アートワーク写真：宮島 径 氏

ビジュアルデザイン：綱島 卓也 氏

制作協力：

一般社団法人 HAPS 芸術家×仕事コーディネーター事業、
MIZUMA ART GALLERY

<宮永 愛子 (みやなが あいこ) 氏のプロフィール>

1974 年京都市生まれ。東京藝術大学美術学部先端芸術表現専攻修士課程修了。ナフタリンの昇華・結晶化する特性を生かしたオブジェや、塩、陶器の貫入音や葉脈を使ったインスタレーションなど、気配の痕跡を用いて時間を視覚化し、儚く可憐な印象でありながら、時の移ろいにより変化しながらも在り続ける世界の力強い本質を表現する作品を制作。

2007 年文化庁新進芸術家海外留学制度により渡英。「なかそら—空中空—」(12 年, 国立国際美術館), 「life」(18 年, ミヅマアートギャラリー), 「漕法」(19 年, 高松市美術館) などの個展のほか、「時を超える：美の基準」(19 年, 二条城), 「コレクションとの対話：6 つの部屋」(21 年, 京都市京セラ美術館), 「CONNECT ㄩ」 and DOMANI (同年, 京都府立図書館) など、多くのグループ展に参加。

14 年京都市芸術新人賞, 20 年芸術選奨文部科学大臣新人賞のほか, 受賞多数。

<http://www.aiko-m.com/index.html>



Photography by MATSUKAGE

<綱島 卓也 (つなしま たくや) 氏のプロフィール>

1995 年神奈川県生まれ。2018 年に京都工芸繊維大学デザイン・建築学課程卒業後、京都を拠点にフリーランスとして活動を開始。学術系の出版物及び展覧会周辺のグラフィックを、主な実践の対象とする。印刷物の物質的価値と平面上のタイポグラフィという二軸を中心に、エディトリアル/グラフィックデザインの可能性と表現を日々模索している。20 年より京都精華大学非常勤講師。

<https://takuyatsunashima.com>



- 8 仕 様 A3 二つ折り フルカラー（リーフレット），
A2 フルカラー（ポスター）
- 9 発行部数 40,000部（リーフレット），600部（ポスター）
- 10 発行時期 令和4年6月

11 リーフレット配布及びポスター掲示場所

市役所本庁舎，各区役所・支所，市内及び全国の書店，図書館，大学など

※ リーフレットデータは，京都市情報館，京都文学賞ホームページにも掲載します。

京都市情報館：<https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000299542.html>

京都文学賞ホームページ：<https://www.kyotobungakusyo.com/>

<参考：一般社団法人HAPSについて>

(1) 活動内容

若いアーティストたちが京都のまちなかに居住し，活動し続けることができる環境を整え，彼らの新しい創作の活力を，まちの活力につなげていくことを目指し，平成23年9月にHAPS実行委員会を設立，31年4月に事務局を法人化している。

ア 居住環境の整備

若手芸術家に適したしつらえ，価格の空き家情報を若手芸術家に提供している。

イ 制作環境の整備

閉校施設等を活用し，若手芸術家に制作スタジオとして提供している。

ウ 発表支援

専門家のネットワークを軸に，プロの芸術家として必要不可欠な技術・知識を習得し，キャリアアップに繋げるためのサポート事業を実施。また，東山区内において，地域と連携し，ワークショップ等の事業を実施している。

エ 仕事コーディネート（平成29年3月～）

若手芸術家に向けた仕事情報を収集し，それを紹介することで，若手芸術家の社会的，経済的地位の向上に繋げる。（「芸術家×仕事コーディネート事業」）

(2) 連絡先

住 所 京都市東山区大和大路通五条上る山崎町339

電 話 075-525-7525

Email info@haps-kyoto.com

※詳細はホームページ（URL <http://haps-kyoto.com>）を御覧ください。